



解体前のラストチャンス 旧陳列館の建物内部を公開します！

蜷塚遺跡内にある旧陳列館（旧浜松市立郷土博物館蜷塚分館）の解体撤去を前に、建物内部を公開します。2026 年 9 月 19 日に「旧浜松市立郷土博物館蜷塚分館（陳列館・収蔵庫）を巡る」と題した講座と見学会を行い、翌日 9 月 20 日は申込不要の公開日とします。旧陳列館を内部まで見学する最後の機会です（外観は 2026 年 10 月まで見学可能）。

旧陳列館は 1964 年の竣工、鉄筋コンクリート造、延床面積 287.7 ㎡。1 階に管理人室があり、2 階には展示室があるほか、蜷塚遺跡を一望にできる展望室が附属しています。浜松市立郷土博物館の蜷塚分館として建てられ、蜷塚遺跡の出土品を主に展示していました。

建物内部の公開（別添チラシ参照）

講座＋見学会

「旧浜松市立郷土博物館蜷塚分館（陳列館・収蔵庫）を巡る」

9 月 19 日（土） 10 時・13 時から いずれも 90 分程度

1960 年代の蜷塚分館の活動と建造物を紹介します。

※参加申込は 8/28 に締切済

建物公開（見学のみ）

9 月 20 日（日） 10～12 時、13～15 時

申込・観覧料不要



イベント概要



旧陳列館現状

関連企画

コーナー展示「ありがとう陳列館」（別添チラシ参照）

旧陳列館の現役時代をポスターや写真・図面などで振り返る
建物の三次元動画も公開

会 期 8 月 1 日（土）～10 月 4 日（日）

9 時～17 時

休館日 月曜日（9/21 は開館）、9/24

会 場 浜松市博物館コンコース

観覧料 大人 310 円、高校生 150 円

※中学生以下、70 歳以上は無料



展示概要



展示風景

三次元動画の YouTube での公開

（株）エリジオンと静岡大学情報学部（村野研究室／藤岡研究室）
の協力のもと制作しました。



三次元動画